

令和6年度 飛騨市地球温暖化対策実行計画(事務事業編) 進捗状況

令和7年5月
環境水道部環境課環境政策係

1. 直近の二酸化炭素排出量の状況

①排出源別排出状況

排出源		二酸化炭素	割合
		排出量 (t)	
電気使用量		7,179	66%
燃料 使用 量	灯油	1,911	18%
	重油	1,009	9%
	その他	587	5%
	ガソリン	172	2%
二酸化炭素の排出量 (t)		10,857	100%

※2024省エネ法定期報告に基づくデータをベースに算出

1. 直近の二酸化炭素排出量の状況

②施設分類別排出状況

施設分類	二酸化炭素 排出量合計（t）
供給処理施設	3,766
スポーツ・レクリエーション系施設	2,548
医療施設	1,518
行政系施設	745
学校教育系施設	620
保健・福祉施設	450
その他施設	297
市民文化系施設	255
社会教育系施設	238
産業系施設	195
施設以外でエネルギーを消費する設備等	132
子育て支援施設	92
総計	10,857

※2024省エネ法定期報告に基づくデータをベースに算出

1. 直近の二酸化炭素排出量の状況

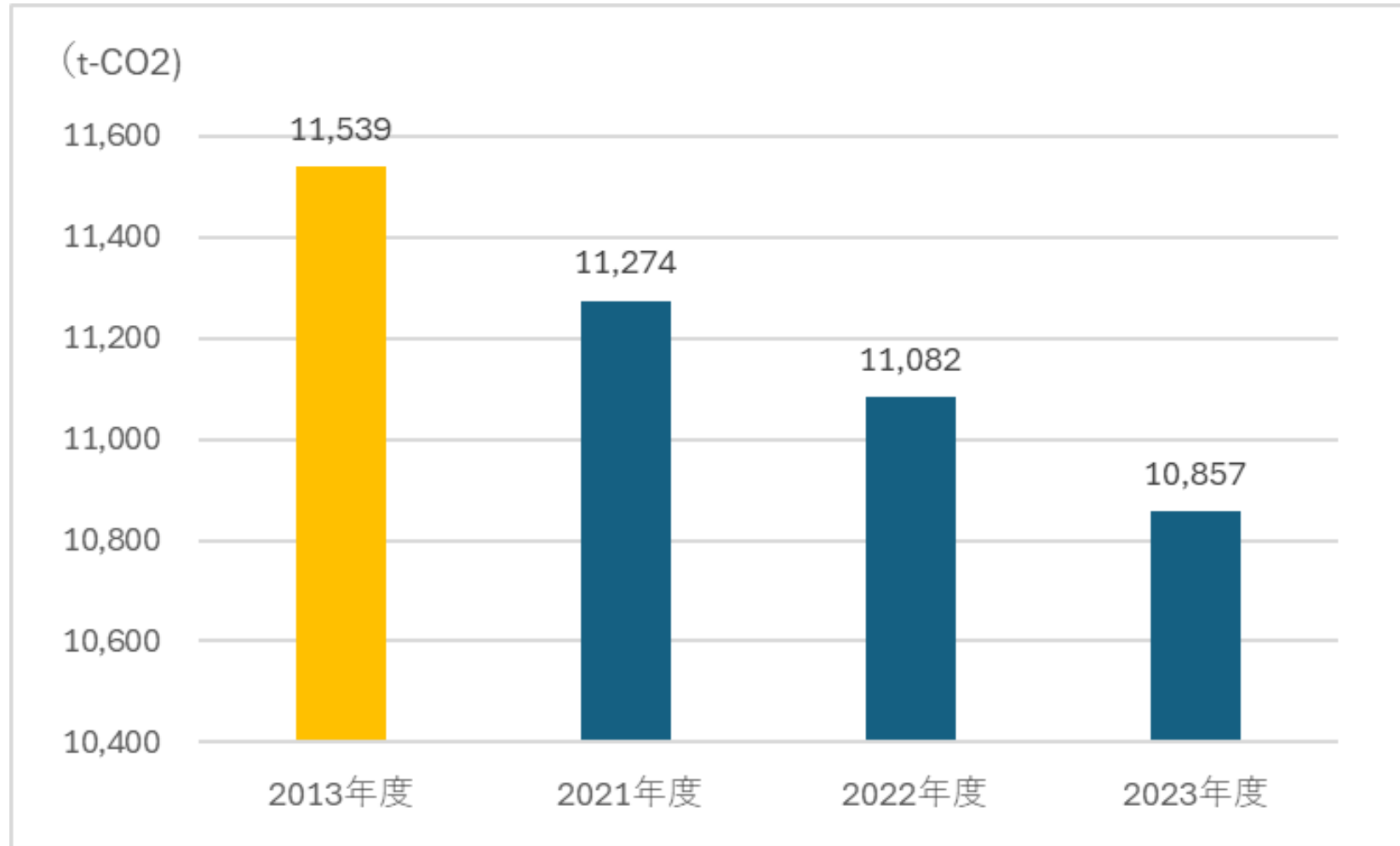
③二酸化炭素排出量の多い公共施設

施設名		二酸化炭素排出量 (t)
1	飛騨市民病院	1,058
2	飛騨市クリーンセンター	739
3	みずほクリーンセンター（下水道汚泥焼却施設）	714
4	古川町下水道施設	609
5	古川町水道施設	568

※2024省エネ法定期報告に基づくデータをベースに算出

1. 直近の二酸化炭素排出量の状況

④二酸化炭素排出量の推移



※2024省エネ法定期報告に基づくデータをベースに算出

2. 令和6年度における温室効果ガス削減に向けた取組実績

▶ ①高効率機器の導入促進

- ▶ ・ 公共施設のLED化について、神岡振興事務所、古川消防署、飛騨市民病院、古川浄化センター、神岡浄化センターでLED化を実施
- ▶ ・ 公共施設LED化の手法をサウンディング型市場調査により可能性検討を実施

▶ ②再生可能エネルギーの導入促進

- ▶ ・ 脱炭素推進協議会から派生した官民によるWG（ワーキンググループ）として、5つのWG（省エネ、再エネ、EV化、木質バイオマス・Jクレジット、脱炭素）を展開。その中で、環境省交付金への申請を前提とした、公共施設への再エネ導入も検討。
- ▶ ・ 木質バイオマス熱利用についてもWGで検討を行ったが、現状熱利用のニーズと供給面の課題から中長期的に普及する方向性を確認。

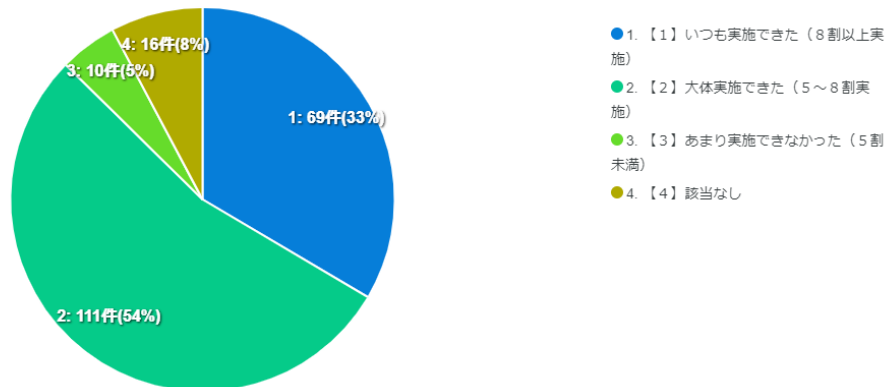
▶ ③次世代自動車（電動車）の導入促進

- ▶ ・ EV化WGにおいて、充電インフラの現状充足の状況（利用者数、観光客ニーズ）を確認し、今後は中長期的にEV車の普及を注視することを確認。
- ▶ ・ 公用EV導入をモデルとして、公用車更新計画にEVを取り組む検討を進める
- ▶ ・ エコドライブの推進を図る

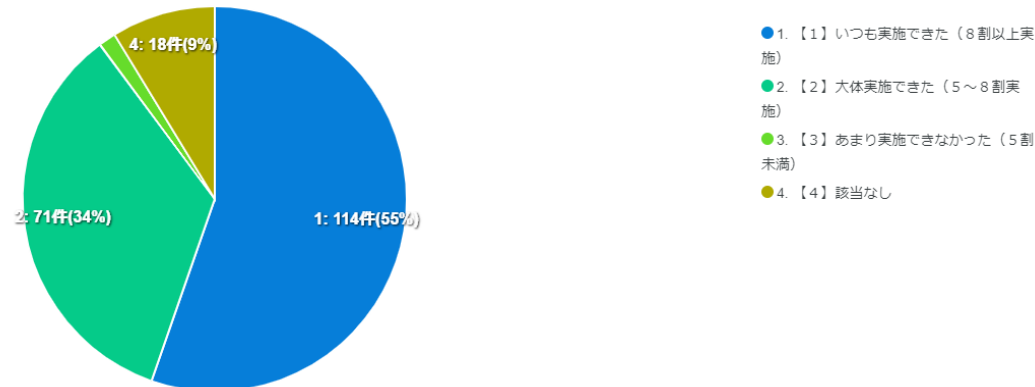
- ▶ ※その他、職員向け【脱炭素推進研修～デコ活を始めよう～】を開催（8月29日）

3.令和6年度における日常生活における職員の取り組み状況

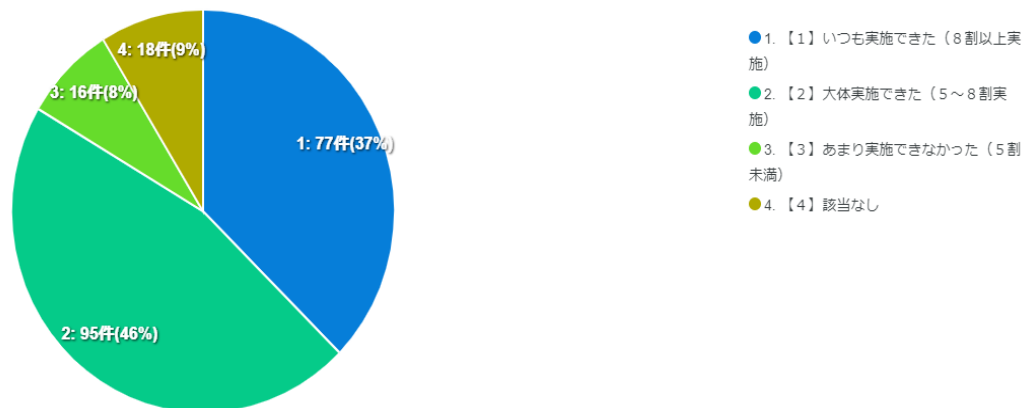
▶ ①空調の温度設定の適正化に努める



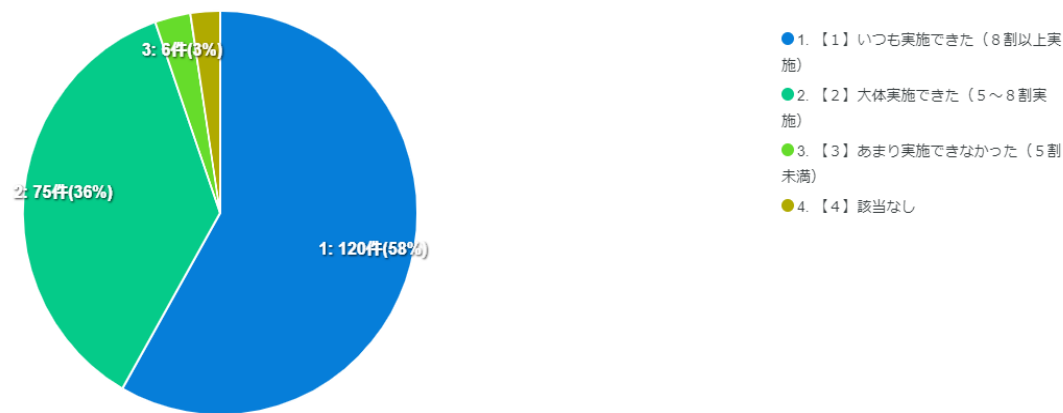
▶ ②使用していない部屋の空調を停止する



▶ ③ブラインド、カーテン等を適切に利用し、空調効率を向上させる

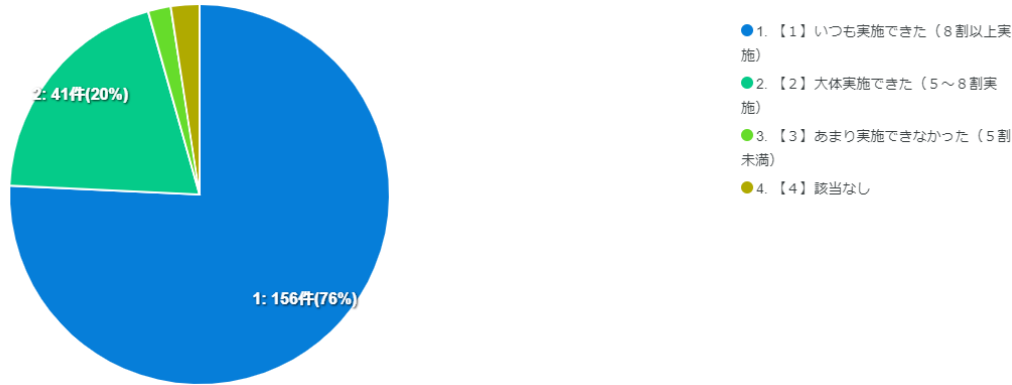


▶ ④勤務に支障のない不要な照明を消灯する（始業前、昼休み、残業時等）

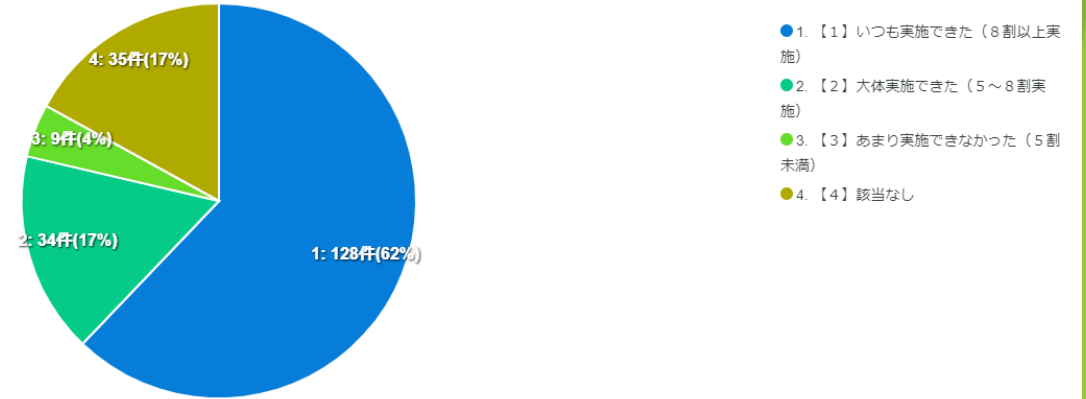


3.令和6年度における日常生活における職員の取り組み状況

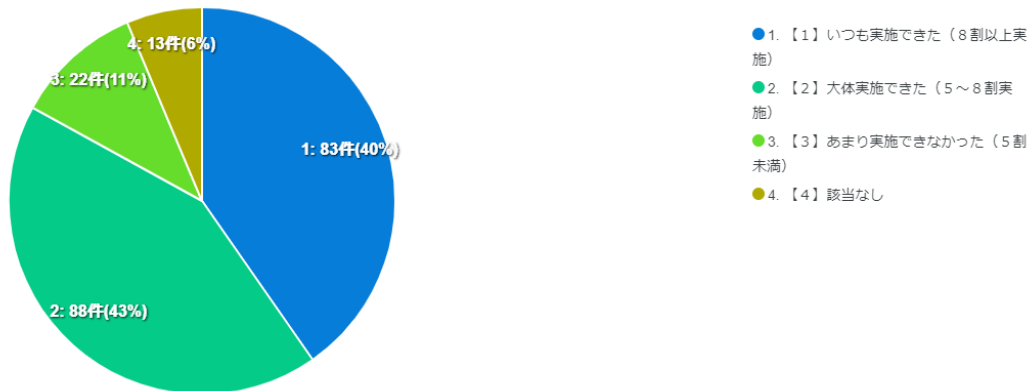
▶ ⑤使用してない部屋の照明を消灯する



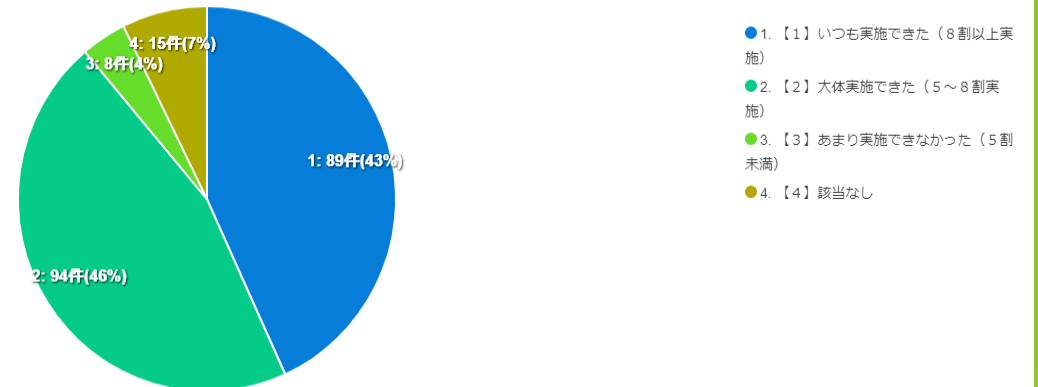
▶ ⑥できるだけ階段を利用する



▶ ⑦パソコン、プリンターなどOA機器の不 使用時の電源OFFや節電スリープモード等 を活用する

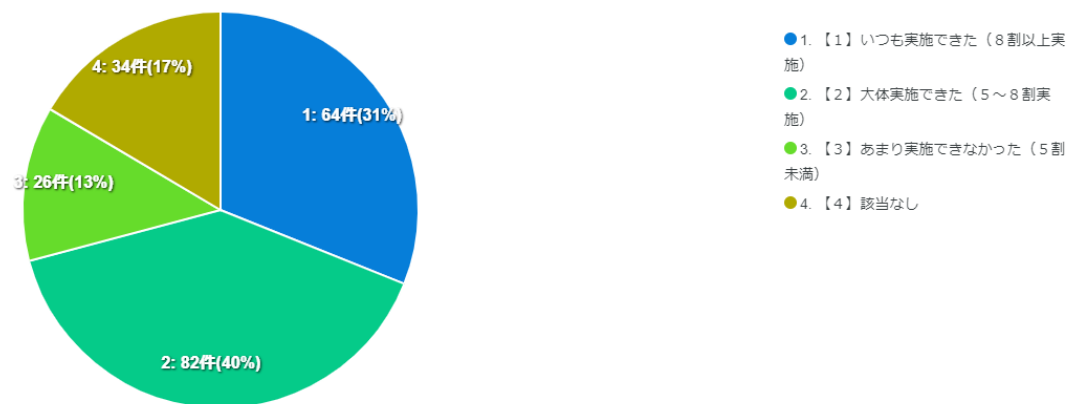


▶ ⑧エコドライブを徹底する（急発進、急加 速、急ハンドル、急停止等の抑制等）

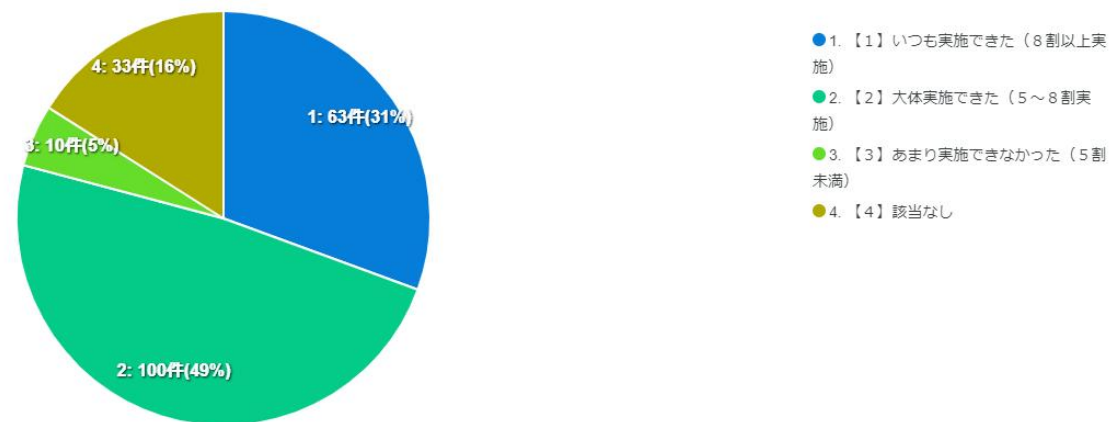


3.令和6年度における日常生活における職員の取り組み状況

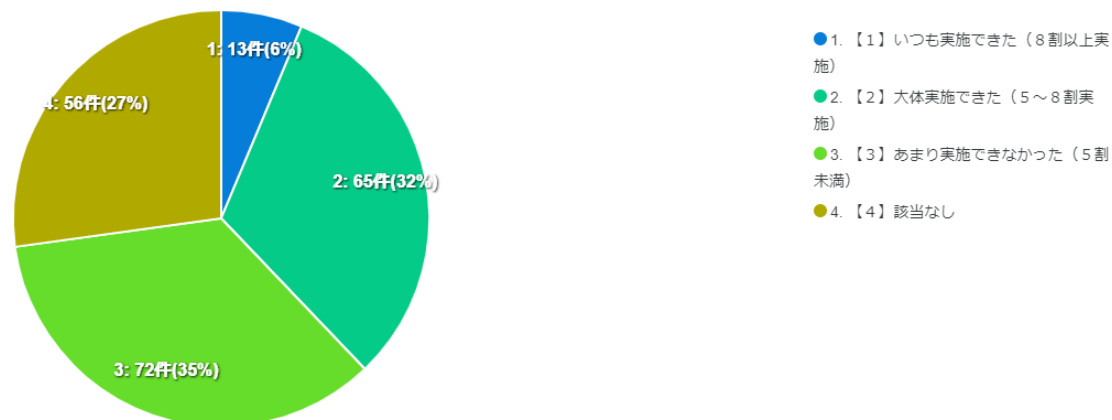
- ▶ ⑨状況に応じた公用車の使用に努め、公共交通、自転車の活用、相乗り、徒歩による移動を心がける



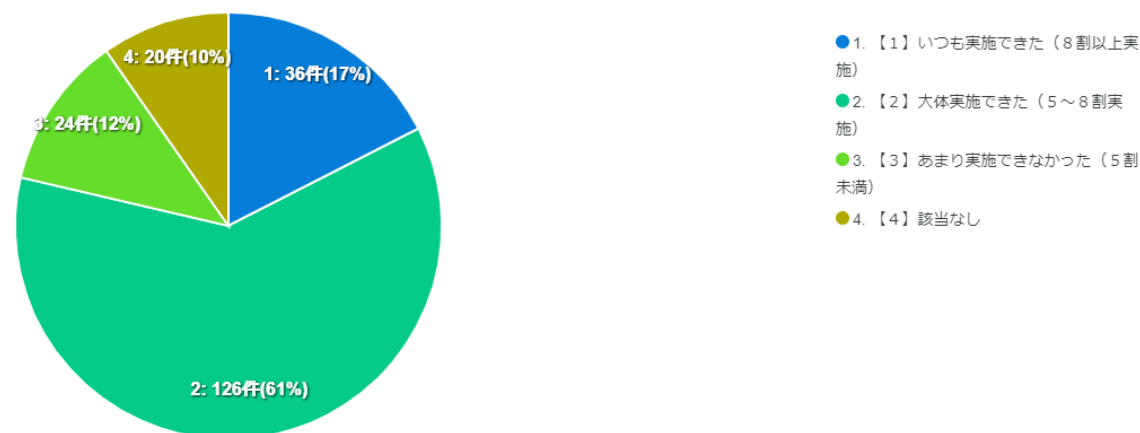
- ▶ ⑩公用車における適切な冷暖房の使用に努める



- ▶ ⑪消耗品の購入においては、国のグリーン購入法によるグリーン購入適合品（エコマーク、グリーンマーク、省エネラベルなど）の購入に努める

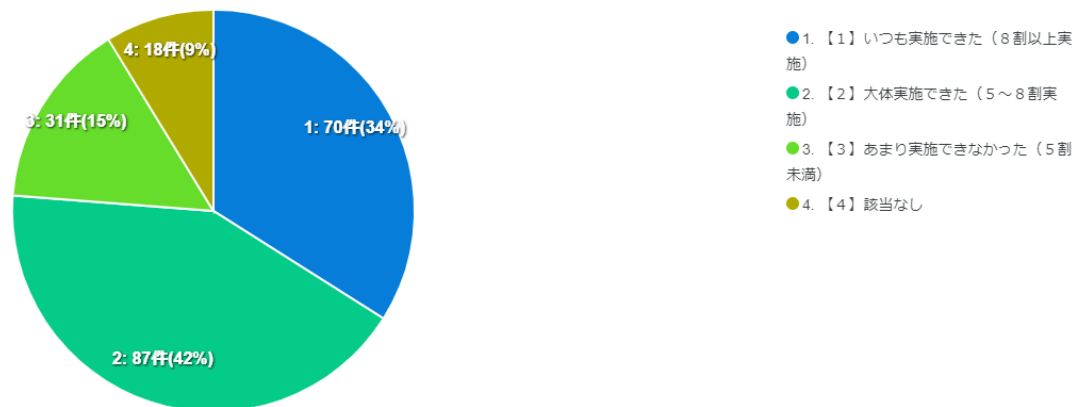


- ▶ ⑫会議資料、内部文書等のコピー用紙使用量の削減（両面印刷、2 in 1 印刷、電子メールの活用等）に努める

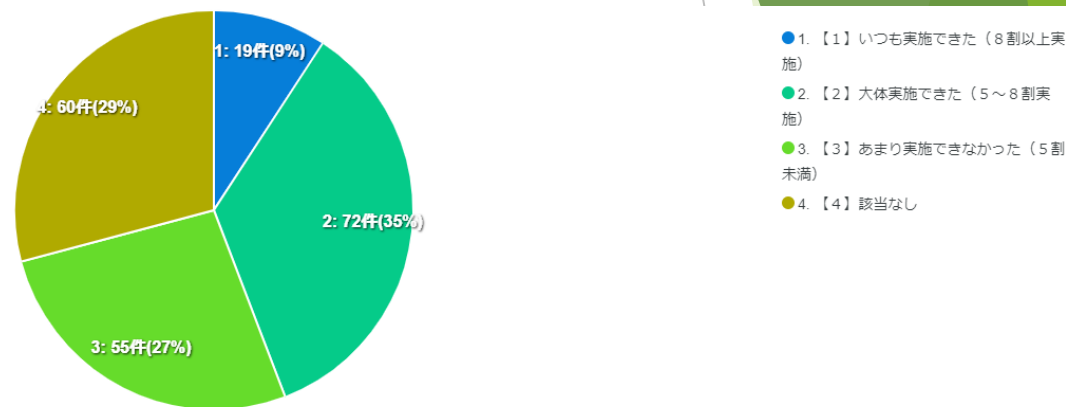


3.令和6年度における日常生活における職員の取り組み状況

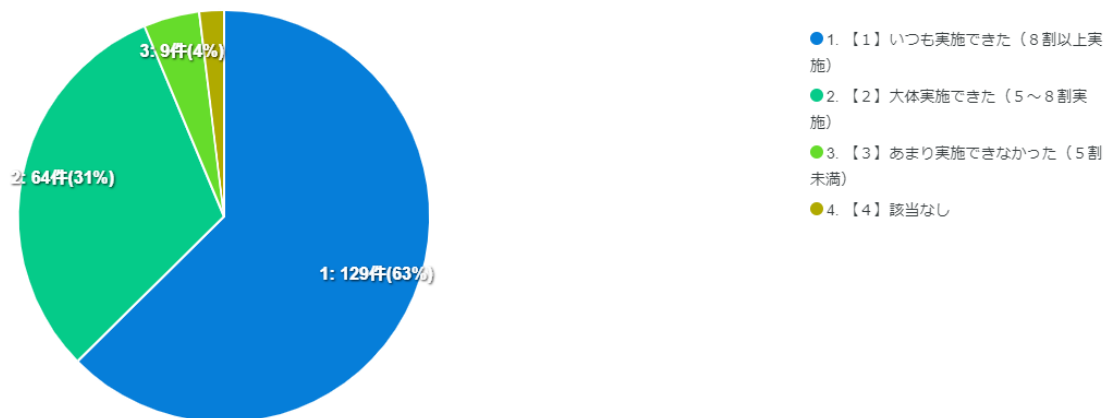
- ▶ ⑬コピー機使用後はリセットを行い、ミスコピーを防ぐ



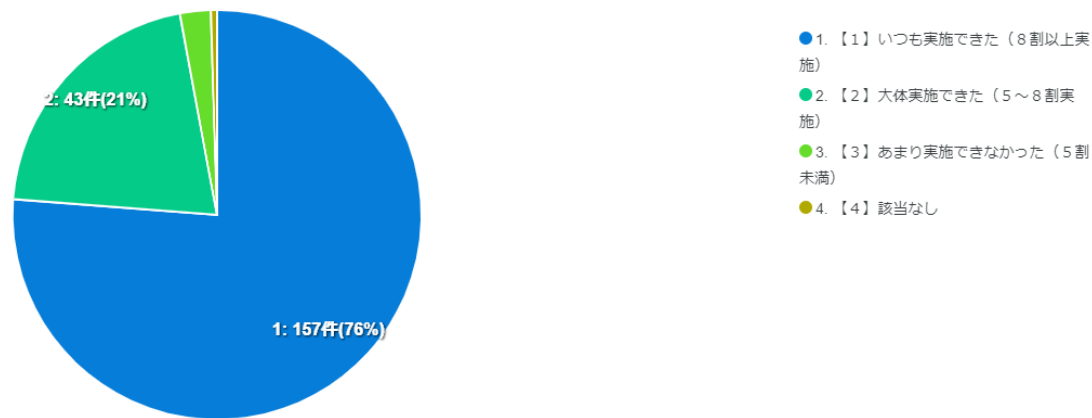
- ▶ ⑭ファイルの共有やWeb会議を活用し、印刷物のないペーパーレス会議を推進する



- ▶ ⑮トイレでの不要な二度流しの防止

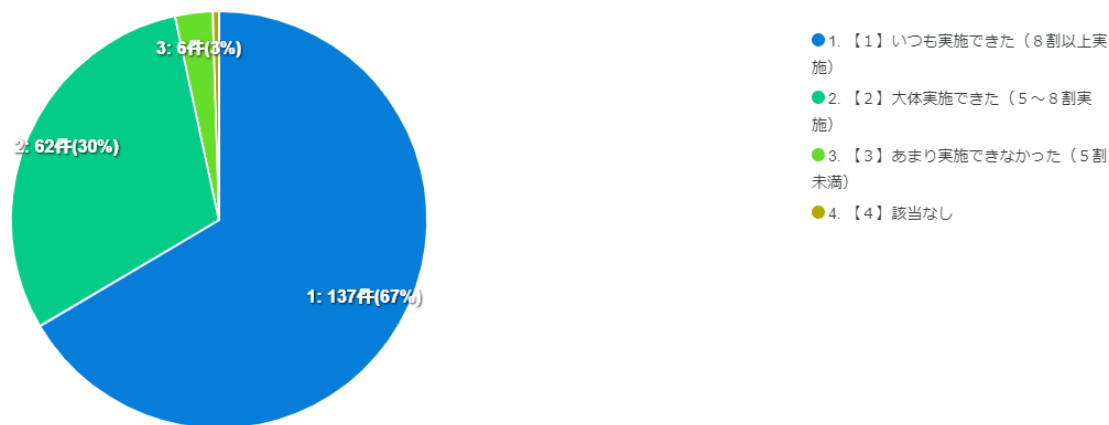


- ▶ ⑯こまめに蛇口を締め、水はだしっぱなしにしない

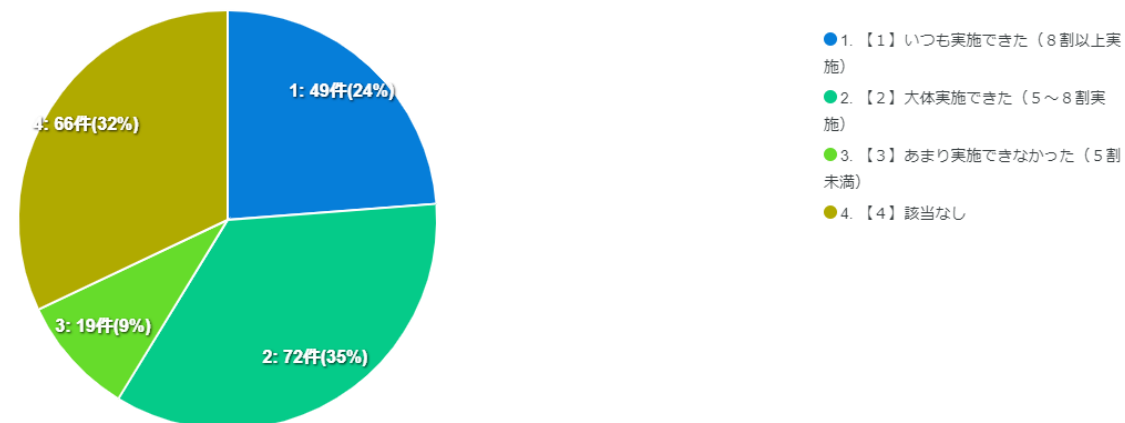


3.令和6年度における日常生活における職員の取り組み状況

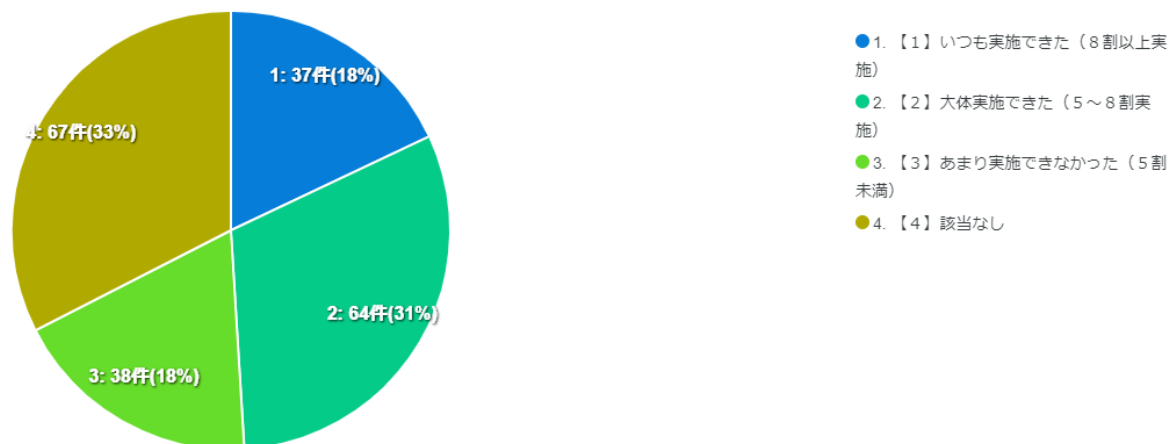
- ▶ ⑰分別ボックス等による分別を徹底し、リサイクルに努める



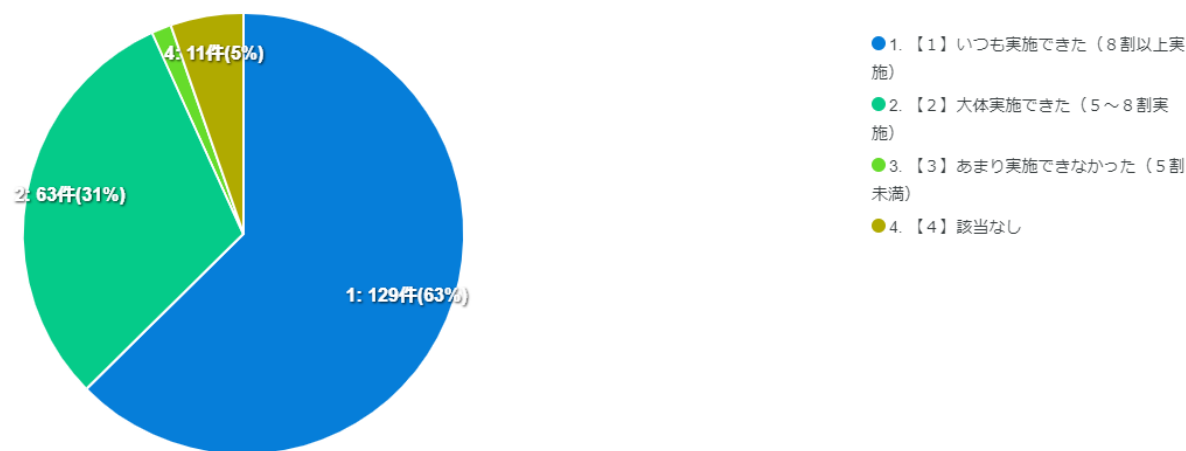
- ▶ ⑱使い捨て製品（紙コップなど）の使用や購入を控え、会議やイベント時のごみ減量に努める



- ▶ ⑲不要なダイレクトメール・資料の受け取りを断る

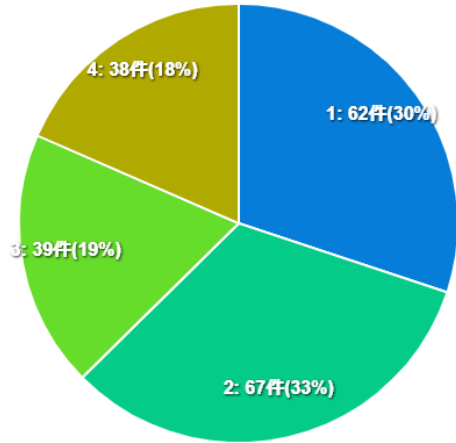


- ▶ ⑳使用済み封筒の庁内メール便等での再利用



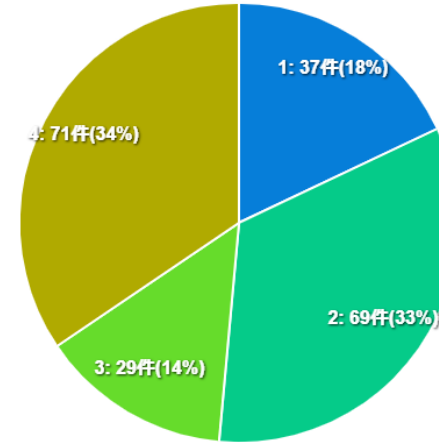
3.令和6年度における日常生活における職員の取り組み状況

▶ ②①使用してない部屋の照明を消灯する



- 1. 【1】いつも実施できた（8割以上実施）
- 2. 【2】大体実施できた（5～8割実施）
- 3. 【3】あまり実施できなかった（5割未満）
- 4. 【4】該当なし

▶ ②②状況に応じてテレワークやWeb会議を活用する



- 1. 【1】いつも実施できた（8割以上実施）
- 2. 【2】大体実施できた（5～8割実施）
- 3. 【3】あまり実施できなかった（5割未満）
- 4. 【4】該当なし